

好色
の
忠義

ぼたん

弑

Adult Only



主様!

ッ!?



忍の稼いだ
銭を受け取りに
叔父上の屋敷に
か
: 情けない主だ



はあ:



ぼたん
ッ

お会いしよう
ございました!
一彦様ッ

御息災で
主様!

ぼたんこそ
久しぶり!

あ、会えて
嬉しいよ
：けど

随分と大胆
だね：その：
新しい装束：

こ、コレは：
叔父上殿が
逃えたもので
私の趣味では
決してツ：

：お気に
召しませんか？

ツ
—
ツ
そんなこ…

と…





仕方ないさ
今ぼたんは

叔父上の
忍だもの



い、いえ…
私こそ…

ごめんツ
任務中に
呼び止めて
しまつて



ツツ
呼笛



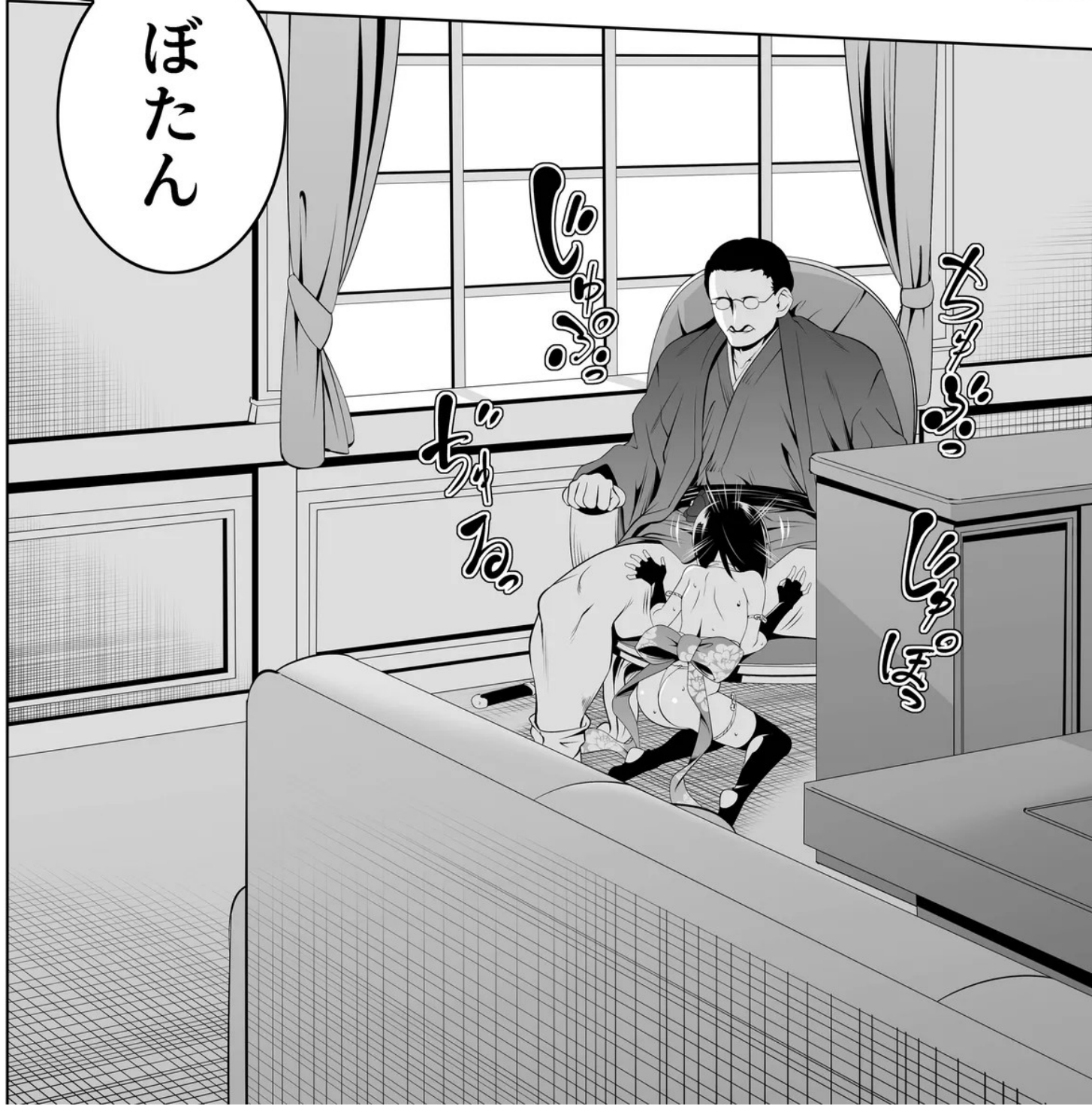
主様の
忍です

いかなる
時でも
私は

主様



!



ぬはっ

叔父上殿…
こう毎日呼び
つけるなり
盛られると…

巡回任務に
支障を…

そんな理由で
ここにお前を
遣わせるわけ
なからう…
あと…

「主様」
じゃろう？

「叔父上殿」
ではない…

それに…

…ふッ

ん

ちゅく

ぬっ

ぬっ

お前も
まんざらでは
なからう？

私…は
んツ…

仕方あ…ツ
な…くっ
ン



賊を雇い
隙ができた所に
渡来の薬で
ようやく…か

流石は忍と
言った所か



いくら主様の
叔父上といえど
狼藉が過ぎます

捕り方も
黙っては…

ククク：儂の息の
かかった捕り方が
果たして動くかの

そも儂無くして
屋敷はどうなる？
仕える主は？

ッ！?



元より
儂の采配一つで
屋敷への支援や
お主らなぞ
どうとでも…

それはツ…
ど、どうか
御勘弁を…

下手に逆らう
べきでは…ない
ようですね…

わかれば
良い

なに軽々に
甥と恋仲の者を
見捨てたりも
引き裂きもせぬ
安心せい

ツ…私と主様の
仲を把握して…

儂は
ただ…な

お前が
欲しいのじゃ

ぼたん

あ、生憎：
私には心に
決めた方が

言ったらう
表立って
波風立たせる
気は無いと

案ずるな
納得する
報酬も
用意する

意外：ですな
本当に只の
身体目的：

ならば

困窮した
屋敷を救う
ためにも
ここは：

おお
おおう
そうか
では：

：主様には
秘密と約束
するなら：

次は敷居を
跨いで迎える
としよう：

承知：
しました
この身体
如何様に
でも：

私の犠牲
一つで全てが
丸く収まる
のなら：

そう思ったのが間違いだった…

私の覚悟など
一笑に付すように
叔父上は：

雌の扱いに
長けていた

おや？すでに
湿っておるのお

ちが：
コレは：
んあッ

ほおれ
いやらしい
汁音が溢れて
止まらんぞお

び
ち
び
ち

お
ち
び

ち
ち
る

お
ち
び

そうかそうか：
一彦は前戯で
ここまで悦ばせて
くれなかったか

可哀想にお
女一人も満足
させてやれぬとは
実に情けない

ん？

あの人の…

主様の…ッ
侮辱だけは
許しません…

いいぞ
ぼたん

お前の
そういう
ところが
たまらん

!!
!?

お前の気丈さと
可憐さに当てられ
ほれこんな...

ちよ:
そんなに
近づけ:

...大ききも
か、硬さも
さつきより...

ざい...
ざい...
ざい...

本当に興奮
しているんだ...

あ...ッ

ちよ

あ...
あ...
あ...





どうした？
蜜壺が震えて
おるのう

ブルブル
よもや挿れた
だけでイッた
のでは
あるまいな？



一瞬で…
キモチイイ所を
探られた…ツ

でも…大丈夫
我慢できる…ツ



主様以外で…
イッたりなんて
しない…ツ



お招き
ありがとうございます
ございます
叔父上殿

時間通り
じやの一彦

どうした？
西洋の家具が
珍しいか？

そ、そうですね
どこを見ても
初めての

案にするか
良いさて
本題じゃ

は、はい、彼女に
これ以上の負担を
かけるのは

案ずるな
アレの管理は
万全を

とび

とび

ピク...

ピク...



流石に肝が
冷えたの

銭の受け渡し前に
呼んでおったのを
忘れておったわ

それにしても
一彦の奴
お前の心配事
ばかり述べて

妬けるのう



…頭が
回らない…



駄目…ッ
これ以上は…

も、もう十分
でしょう…

私はこれにて
通常任務に…

よた

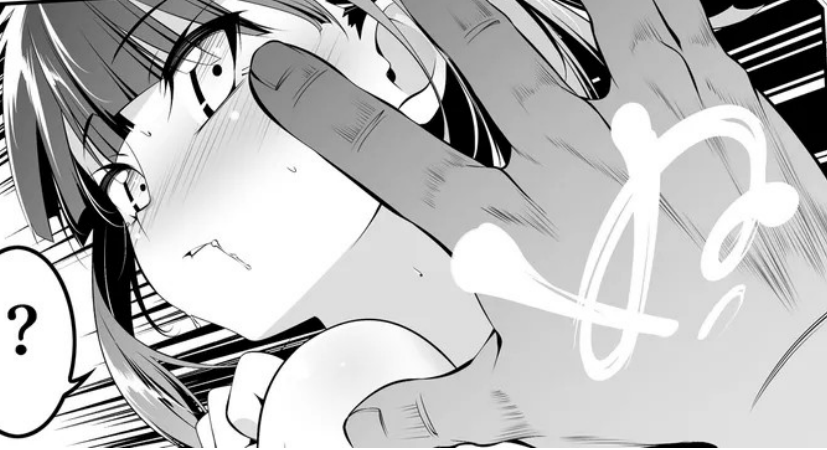
よた

ド
ド…

ちゅ
ぽん

あの人のため…
仕方なく汚れて
いる…だけ…

なのに…
…なんだか
きもち…



?



ま...

ち...

い...ま、
だめ...ッ

や...

あッ

ハ...

ハ...

ハ...

あ...

ん
あ
あ

ん
ん
ん

ん
ん

先程のような
抑えた絶頂では
辛いようじゃな

どおれ…
主として慰めて
やろうぞ

私は…
そんな
んっ…♡

命令…
だか…ら

びし…の…
だか

らあ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡

あ♡





違…うツ

はっ

パタタ

あ、あ

ん

ん

私は…
欲して…
など…

主様のため…
耐えているツ

心を許したり…
など…決して…

気持ちも…
良くて…

バクユツ

ぬちゅ

ぶちゅ

バクユツ

バクユツ

がま…ん
…して…ツ

じゅわん

あ、あ

あ、あ

あ、あ

あ、あ







…ダメ…
もう…

は…
お

抑え込んで
いたものが…

お

お

お

キモチイイ…

お

お

お

お

お

お

お

お

お

お

お

お



立派な力
弱い所を

うわっ

うわっ うわっ

的確に
当ててくる

キン♡
キン♡

抗い難い
快感…♡



無理…こんなものッ

はっ
ちゅっ

んんん

はっ
はっ

おちんぽ凄すぎて耐えら

はっ
ちゅっ

はっ
ちゅっ

はっ
ちゅっ

はっ
ちゅっ

はっ
ちゅっ





ああ…私…
もう自分から
腰を降って…

主様…どうか…
どうか御容赦を…

びくんっ
はっ

おっ
んお
おっ

ほっ



「前の主」の
ことを考えて
おるな？

びん





は

は

あ...れ？

私何して
！！
♡

く...♡

クキョッ

びんおん

褒美じゃ
ぼたん!

受け取れ
奥でッ!

クキョッ

クキョッ

はっ

クキョッ

クキョッ

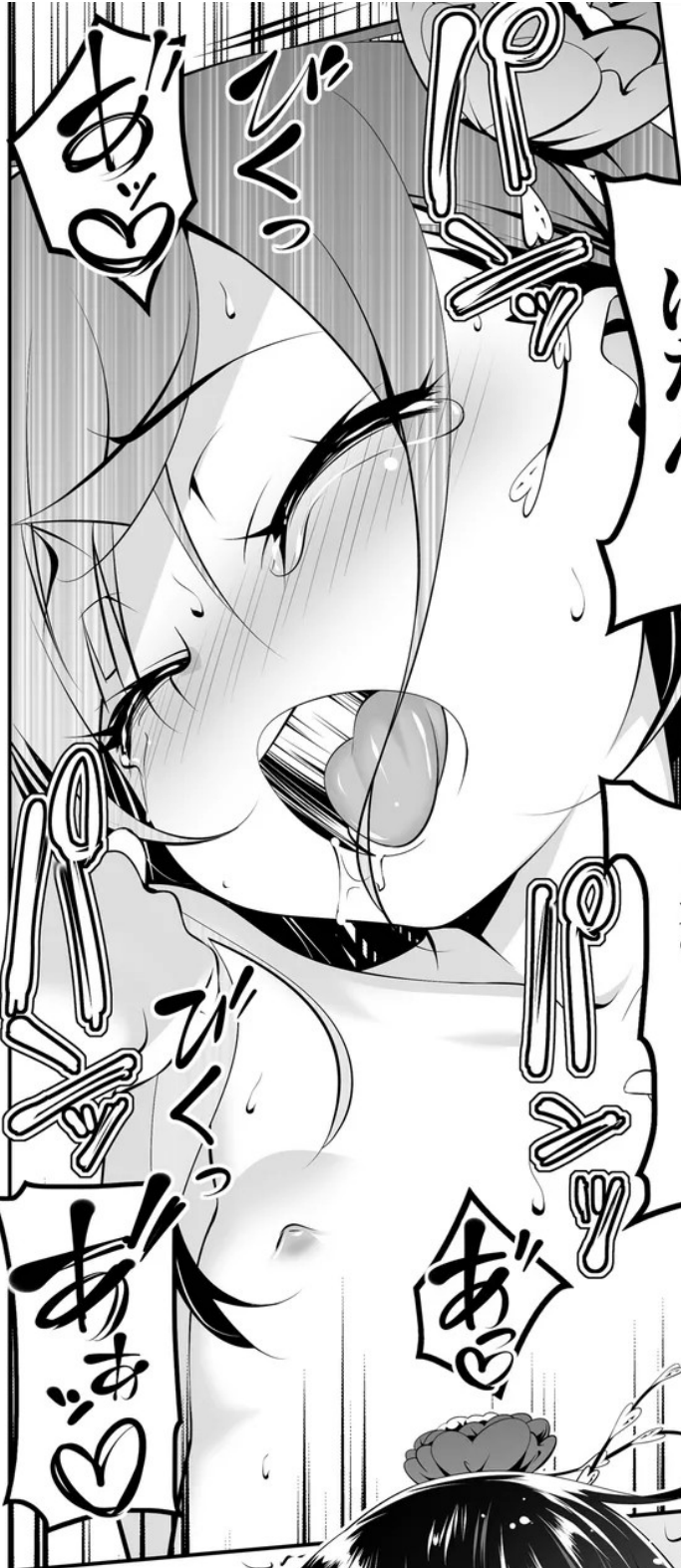
びん

びん

あ、あり
がたき…
しあ…ッ

あ

クキョッ





あ...あるじ様の...

びん
びん

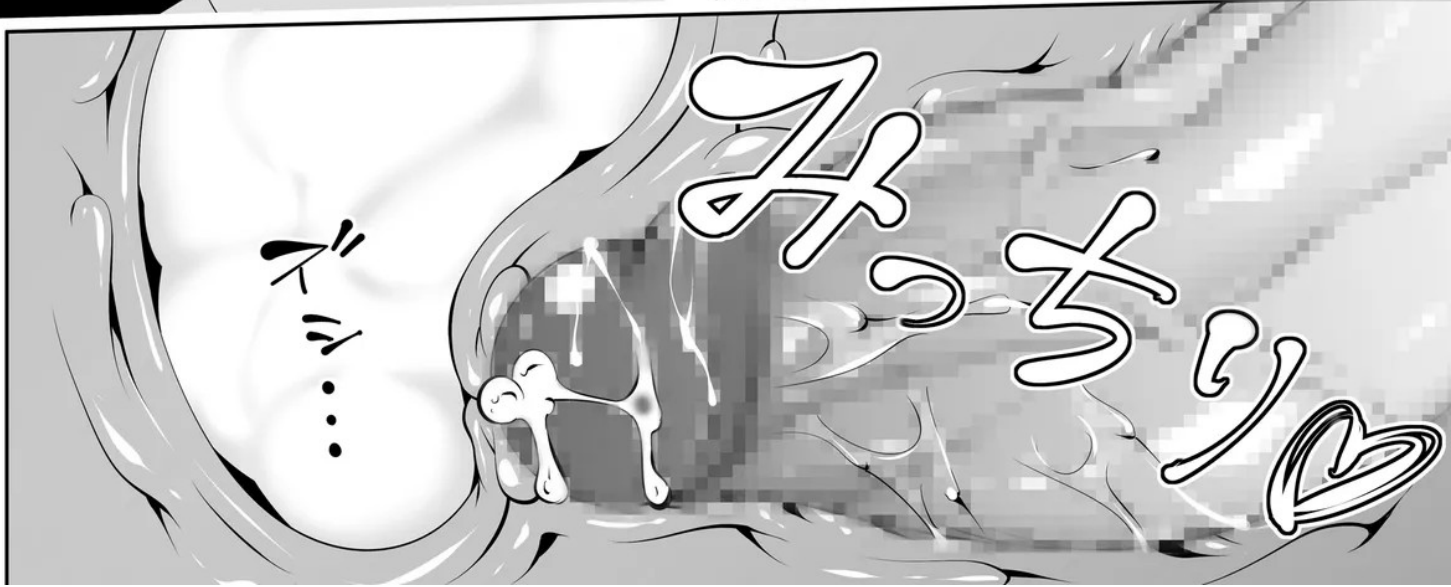
あ...あ...

し...あり...あ...わ...か...た...ま...

びん
びん

びん
びん

びん



…満足じゃ
ぼたん
ふう…

ビクビク
ぽっ

ぽっ

体軀に
見合わぬ
雌の好色

主に応える
忍の忠義

ますます
儂好みに

育って
いくのお
フッフフ…





れる。
ちゅぽっ

ちゅる、

ちゅぽ、

とろん♡

このまま快樂に
溺れてしまつては

ハアッ...

ハアッ...

帰つてこれなく
なつてしまう...

主様
会いたい...

ちゅぽっ...

おお
そうじゃ
ぼたんや

館内の適当な
空き部屋を
見繕ってきては
くれぬか

一彦が
泊まる場所を
決めねば
ならんでの

…ッ?!

ある…あの方が
…ここに?
主様一体
どういう…

言っ
てな
かっ
たか
し
ば
し
一
彦
を
こ
こ
に
迎
え
入
れ
る
あ
奴
を
呼
ん
だ
の
は
そ
の
た
め
じ
や

…ッ!

…思いがけない好機

主様に…
…会えるッ

モッ

皆様こんにちは、田辺京と申します。

この度は好色の忠義くノ一ぼたん貳を手にとって
いただきありがとうございます。

色々あって出すことができました二冊目です。

描いている間の気分というのは勝手なものでして、
女の子がわちゃわちゃ出てくるものを描いている時は、
ヒロイン一人に絞ったものを描きたいと思っていますし

女の子ピンで描いている時は、ハーレムものを描きたいなあ…

そんな天邪鬼なことを思ってしまうものなのです。私は。

もし田辺のいままでの作品に目を向けて下さるのでしたら、
このお話は一体どの時期に構想を練っていたのかな…なんて

もしかしたら思い当たる節があったりするかもしれませんね。

さりげない過去作への宣伝をしたところで次回へ続きます。

余談ですが、耐え忍ぶ者としてのくノ一のぼたんさんの髪飾りは

たくさんのハートで構成されています。

だからなんじゃいというお話ですが、

ぼたんさんは初めから

ハートマークいっぱいのお花が

頭に咲いている子

のつもりで描いています。

それではまたどこかで

お会いしましょう。

■奥付

タイトル 好色の忠義くノ一ぼたん貳

発行サークル 夕鍋進行中

執筆者 田辺 京

印刷所 株式会社 栄光

HP <http://kondoyume.blog54.fc2.com/>

Mail yuunabe2010@yahoo.co.jp

発行 2024/ 12/30

未成年閲覧購入禁止

無断転載禁止